

旭公民館だより

発行 令和7年8月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903



旭小児童居場所づくり
＝夏休み期間中開催＝



ボッチャ教室

旭公民館では、夏休み期間中の旭小学校児童の居場所づくりとして、ボッチャ教室と元気もりもり教室を開催しています。

ボッチャ同好会の「あざみの会」(川崎百合子代表)の協力によるボッチャ教室は、7/19(土)に子どもと大人合わせて13名が参加し、ボッチャを楽しみました。

子どもたちは「むずかしかったけど、去年も参加してるからちょっとはうまくなったかな」「楽しかった、またやりたい」など声を弾ませていました。

大人も「子どもと一緒にだと元気がでるわ」「楽しくてついはりきっちゃった」などと普段より声も大きくなり、歓声をあげていました。

子どもと一緒にのお父さんの参加で三世代交流の場となり、みなさん嬉しそうな笑顔でいっぱいでした。



参加者みんなが注目するなか投げます。さあどうでしょう。

また、「旭元気もりもり教室」(桑田千代子代表)の協力による元気もりもり教室は、7/22(火)に総勢17名の参加があり、ストレッチ体操などで体を動かしたり、脳トレゲームで頭の体操をしたりして、終始和やかな雰囲気ですごされました。

終わった後の子どもたちの感想も「みんなと一緒に色々な事ができて楽しかった」など、

元気もりもり教室



紙風船落とす何回続けられるかな？

今回初めて孫と一緒に参加したおばあちゃんは「結構、運動量があるわね～」と満足そうな笑顔を浮かべられ、常連の参加者も一様に「子どもと一緒にいると若返るわ、張りがあって良いわ」などこちらの教室も、みなさん楽しそうに話していました。



(裏面へ)

倉庫から卓球台・テントが出しやすくなりました

2階倉庫内に棚が完成

“旭ピンポン同好会”
有志による奉仕活動

ありがとう
ございました



「旭ピンポン同好会」（中谷吉昭代表）の有志のみなさんのご厚意により、2階集会室ステージ横の倉庫の中に棚が完成しました。

この倉庫は、主に卓球台を収納する場所として利用していますが、屋外用のテント2張も合わせて収納してあり、棚を作ることでスペースの効率化を図り、それぞれの出入れがスムーズに行えるようになりました。

有志のみなさんには、材料の準備から練習の合間を見計らったの棚作成まで、大変お世話になりました。

ありがとうございました。



ポポロ明郷・梅ノ木園・大きなかぶ 施設利用者作品展

社会福祉法人静和会（今川智巳理事長）の「ポポロ明郷」（篠根町）/「梅ノ木園」（篠根町）/「大きなかぶ」（鵜飼町）3施設利用者による作品展が、7/19（土）～8/1（金）の期間で開催されました。

今回の展示は、より多くの方に作品を見ていただくため、今年度から市内の公民館で順次開催する運びとなり、 Kultopia 明郷を皮切りに行なわれているものです。

今までの作品展の場は、毎年秋に行われる大日学園祭と年2回府中市図書館で開催される作品展だけでしたが、今回の取組みで回数が増えることから、出品者の励みにもなり、また、「静和会」が行っている事業の中で、障害者福祉事業として活動している内容をこの機会に、市民のみなさんへ知ってもらうきっかけになればとの思いも込められています。

旭水墨画教室に来られた生徒さんが作品展を見られて「細かい描写で手が込んでいるなあ」「無心になって描いてあるような感じがする」といった感想が聞かれました。今年は大日学園祭の作品展を旭公民館でも開催したいと思いますので、よろしくお願いします。

